風力発電の売電収入の地域還元



風力発電事業の売電収益を町の地域・環境・産業施策に活用し、 「山づくり」「海づくり」「まちづくり」で町民に還元

事例概要

事業者

• 北海道寿都町

地域課題

産業振興等

事業概要

- 寿都町は1989年に全国の自治体で初めて町 営風力発電事業を開始、現在は11基の風力 発電施設を保有(出力合計:約17MW)
- 風力発電事業で得られた売電収益は、観光 誘致宣伝事業や密漁対策補助、診療所運 営資金、磯焼け対策など、必要に応じて様々 な形で町民に還元
- 昨今は、基金化や学校のICT環境の整備、子育て環境の整備などに活用

実施状況 (2022年12月現在)

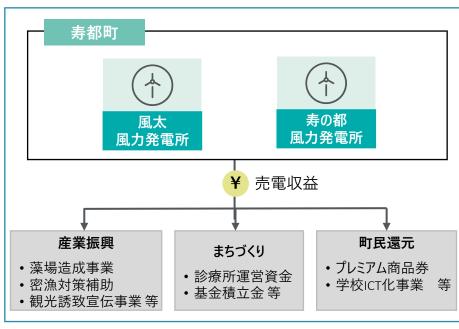
事業化済み(2003年12月開始)

補助事業の 利用

地域新エネルギー等導入促進事業(NEDO)

CO2 削減効果 17,000t-CO2/年 (但し、FIT売電)

事業スキーム・体制







寿都町 風力発電施設

出所:寿都町 Webサイト